

平成28年熊本地震による非構造部材の被害(1)



国立研究開発法人 建築研究所 建築生産研究グループ 主任研究員 石原 直

I はじめに

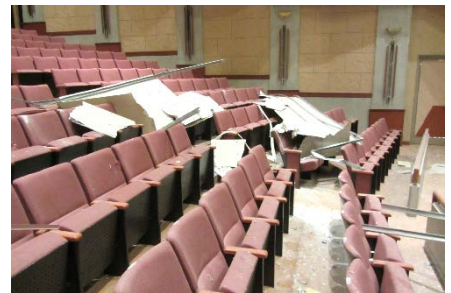
平成28年4月に発生した熊本地震では構造的な被害が注目されたが、非構造部材の被害も相当数確認されている。ここではホール等の調査、自治体体育館等の調査から非構造部材の被害を紹介する。

II ホール等での非構造部材の被害状況

天井： 損傷、脱落

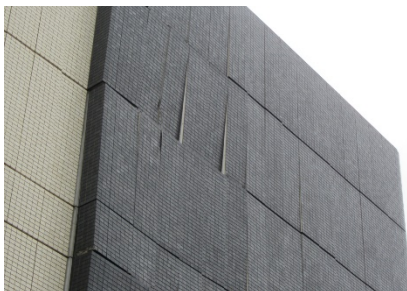


鉄網にモルタルを塗った重たい天井の脱落

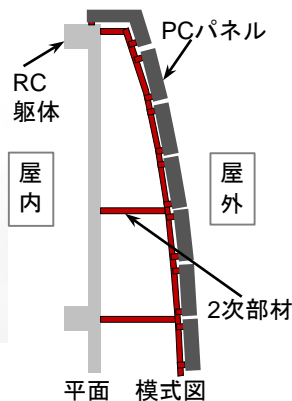


在来工法天井の脱落

外装材： ずれ、損傷・脱落



PCパネルのずれ



ガラス： 破損、脱落



硬化性パテでとめたガラスの破損

平成28年熊本地震による非構造部材の被害(2)



国立研究開発法人 建築研究所 建築生産研究グループ 主任研究員 石原 直

Ⅲ 自治体体育館等での非構造部材の被害状況

天井： 損傷、脱落



在来工法天井の全面的脱落



システム天井の被害



在来工法天井の全面的脱落

鋼製下地間仕切壁： 損傷、転倒



間仕切り壁の転倒



上部C形鋼
ピース



天井と壁の衝突による損傷

ガラス： 損傷、脱落



ガラスの損傷及び窓障子の外れ